



SRS-Motoスカラシップ第一期生 國井勇輝 FIM・CEV・レプソル・Moto3™ジュニア世界選手権に参戦

鈴鹿サーキットレーシングスクール モト(SRS-Moto)で、2016年度のスカラシップに合格した國井勇輝が、2017年度「FIM CEVレプソル世界選手権」の排気量250ccのマシンで争う「FIM・CEV・レプソル・Moto3™ジュニア世界選手権」にシリーズ参戦することが決定いたしました。

「FIM CEVレプソル世界選手権」は、世界最高峰ロードレース「MotoGP™」で活躍するマルク・マルケス選手やダニ・ペドロサ選手も参戦していたスペインを中心とする選手権で、将来MotoGP™ライダーを目指す国内外の若い選手が活躍しています。



國井 勇輝(くにい ゆうき) 東京都世田谷区出身 13歳

主な経歴 2016年 アジアタレントカップ(ATC)シリーズランキング6位(2勝)
2016年 鈴鹿サンデーロードレース J-GP3 NATクラス
シリーズランキング2位(3勝)

コメント

「CEVに選ばれた事はまず驚きましたし、本当に嬉しく思っています。2016年はアジアタレントカップに初参戦して自分なりに海外のレースの手応えをつかみました。しかし、ヨーロッパでレースを戦うとなるとスキルやメンタル面もレベルアップしないと駄目だと思っているので、更に厳しくトレーニングをして、シーズンの開幕に備えます。

みなさんに応援してもらえるように、また最初から表彰台に上がれるように必死に頑張ります。このようなチャンスを与えてもらい本当にありがとうございます」



SRS-Moto 岡田 忠之(おかだ ただゆき)校長

主な経歴 1991～1995年 ロードレース世界選手権GP250クラス参戦
1996～2000年 ロードレース世界選手権GP500クラス参戦
(1997年シリーズ2位)
ロードレース世界選手権GP500クラス日本人最多勝利記録保持者(4勝)
2016年度より、SRS-Moto校長に就任

コメント

「SRS-Motoスカラシップ合格者にこのようなチャンスが与えられ嬉しく思います。今まで以上にレベルの高い選手達の中で競いあっていかなければならないのですが、そこでしっかり成績を残しMotoGP™にステップアップしてもらいたいと思っています。MotoGP™の現場には私もいますし、多くのSRS-Motoの講師もおり、色々な面からもサポートしてあげられるはずですので楽しみにしています。

そしてこれからの若い子たちが彼に続いていけるようにしていかなければならないと考えています」



ドルナスポーツ・ライダー育成計画リーダー
アルベルト・プーチ氏

コメント

「昨年アジアタレントカップで、優れたパフォーマンスを披露した國井選手を今シーズンからアジアタレントチームに迎えることができ、非常に喜ばしいと思っております。

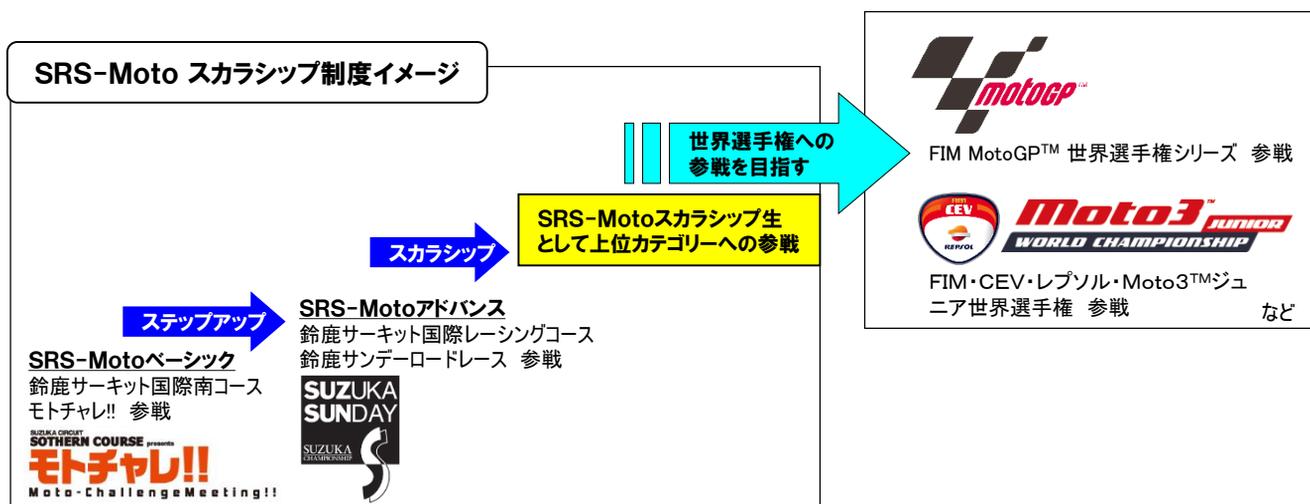
ファクトリーバイクに乗るのは初めてですから最初は難しいかもしれませんが、乗りこなすことができると思います。また、ヨーロッパのレースに参加し、ヨーロッパのライダーと競争することは、彼にとっても非常に良い経験になりますし、これは挑戦でもあります。

國井選手がこの困難を乗り越え、世界選手権の経験が豊富なライダーになるため、早々にパフォーマンスを発揮してくれると信じています。

鈴鹿サーキットレーシングスクールが國井選手のような新しい人材の育成に貢献してくれて非常に嬉しく思います」

SRS-Moto スカラシップ制度

SRS-Motoのスカラシップ制度は、2016年度からMotoGP™を運営するドルナスポーツの推奨する育成プログラムの1つとして認められ、世界選手権へ挑戦できるチャンスが広がりました。



■FIM CEVレプソル世界選手権

スペインを中心とする国々で開催されるFIM(国際モーターサイクリズム連盟)傘下の世界選手権。2017年度は4月30日(日)にアルバセテ・サーキットで行なわれる開幕戦を皮切りに、全8大会が行なわれます。



鈴鹿サーキットレーシングスクールに関するお問い合わせ

株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット テクニカルセンター TEL:059-378-1617

株式会社モビリティランド

東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F TEL(03)5770-6432 FAX(03)5770-6435 E-mail media@mobilityland.co.jp
鈴鹿サーキット 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL http://www.suzukacircuit.jp/